

報告書

2012年1月25日

長良川河口堰検証プロジェクトチーム

目次

はじめに	1
1 長良川河口堰の最適な運用と河口堰の検証	4
1-1 長良川河口堰検証プロジェクトチームに期待されている検討事項	4
1-2 「県民にとって最適な長良川河口堰の運用のあり方」の検討	5
(1) 「県民にとって」についての理解	5
1) 地方自治の本旨と愛知県民に対する知事責任	5
2) 長良川河口堰流域、日本・世界的な視野の中で実現される愛知県民の利益	5
(2) 最適な運用のあり方と開門調査	5
1) 長良川河口堰検証の要素	5
2) 長良川河口堰の最適な運用	6
(3) PTにおける検証プロセス	7
2 公開ヒアリング	8
2-1 公開ヒアリングで述べられた意見	8
2-2 公開ヒアリングの意見とそれに関連する意見のPTにおける受け止め方	11
(1) 河口堰の建設・運用までの経緯と河口堰の機能	11
1) 治水	11
2) 塩害防止	11
3) 利水	11
4) 対立の経緯と賛成反対の議論	12
(2) 河口堰運用後の現在における課題認識	12
1) 環境	12
2) 治水	13
3) 塩害	13
4) 利水	13
3 長良川河口堰に係る専門的知見の集約・整理	15
3-1 専門委員会報告の受領	15
3-2 長良川河口堰の最適な運用についての検討	15
(1) 最適な運用の判断要素と論点の所在	15
1) 最適な運用の判断要素	16
2) 最大の論点である「塩水の遡上」	16
(2) 開門調査	16
1) 開門調査による最適な運用方法の検討	16
2) 開門調査によって「より良い運用」が期待できる側面	17
3) 開門調査の制約要因となる（悪影響を受ける）側面	17
4) 関係者の理解	18

4	長良川河口堰のより良き運用に向けての知事への提言	19
(1)	合同検討会の設置	19
1)	長良川河口堰の運用最適化の議論に関する前提の相違	19
2)	合同会議の設置とその運営	
(2)	関係者の理解・合意と愛知県の率先的行動	19
1)	合同会議設置に向けた愛知県の措置	19
2)	関係者の理解・合意	20
3)	愛知県の率先的行動の実施	20
参考	長良川河口堰関係専門家の会議・委員会名簿	21